

ワンストップ窓口の早期導入を



みずの ちよこ 議員
水野 千代子



令和7年度に進めていきたい

問 デジタル庁が発足、全国の自治体では自治体窓口DX（デジタルトランスフォーメーション）「書かない窓口」が進んでいる。

答 企画部長▼北海道北見市・埼玉県深谷市や、隣接の西尾市などが導入している。

問 国の交付金活用の考えは。

答 各課でデジタル活用により事務の効率化、住民の利便性向上が見込まれる業務を洗い出し、令和5年度から交付申請と採択を指していきたい。

問 自治体を取り組む講習会などに携わるデジタル推進委員がいる。本町の考えは。

答 令和5年度に実施するDX推進支援委員業務の中で、各課においてDX推進リ

ダーを養成していく。

問 マイナンバーカードの申請・交付率は。

答 1月末現在で申請件数66・5%、交付率55・3%である。

問 町民は、マイナンバーカードの利用で窓口での時間短縮ができ、職員は、業務負担の軽減などができる。

答 「書かないワンストップ窓口」の早期導入を。令和7年度の基幹系の標準準拠システムの構築に合わせて進めていきたい。

問 誰一人取り残さないために、デジタル化が急速に進み、「書かない窓口」から「行かない窓口」への移行も進むと考える。

答 DX推進にあたり町長の考えは。

答 町長▼デジタル化を促進することが命題である。

町民全体が恩恵を受けられるよう実現に向け、積極的に取り組んでいく。

投票済証は町独自のデザインを

導入する方向で前向きに考える

問 ここ数年の投票率の推移は。

答 総務部長▼直近2回の選挙では、知事選挙では46・64%から44・77%。県議選挙

では46・13%から45・46%。町長選挙では平成22年60・79%から42・68%。町議選挙では平成19年72・36%から平成23年68・38%と低下している。

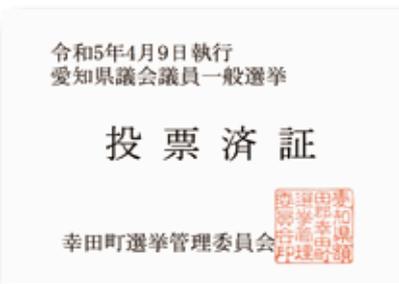
問 若年層の投票率が低い。18歳選挙権の実現に伴い、主権者教育が必要となる。その環境整備について教育長の考えを問う。

答 教育長▼学習の中で政治が自分たちの生活と密接に関わっていることを理解した上で、児童会活動、生徒会活動の充実を進め

る中で、子どもたちが自身が社会の主体者としての意識を養うことが重要だと考えている。

問 投票済証は公職選挙法で規制はない。町のキャラクターや名所など町独自のデザインの導入と選挙手帳の導入で投票率アップを。

答 総務部長▼町のPRの効果もあり、投票済証のデザインは次回の選挙から導入する方向で前向きに考えていく。選挙手帳は今後検討する。



表面



裏面



丸山 千代子 議員

学校給食の無償化の実施を

現時点で行う考えはない



問 7人に1人の子どもが貧困ラインを下回る。コロナ禍や物価高騰などで学校給食費が、子育て世帯に重い負担となっている。学校給食費の無償化実施を問う。

答 憲法では、義務教育は無償とする規定しているが、理解されているか。

答 教育部長▼憲法を受けて教育基本法がつくられ、授業料や教科書などが義務教育では無償となっている。

問 文部科学省は、学校給食費の軽減や無料にしたところを公表。全国では完全無償化が広がり、254自治体を実施している。把握しているか。

答 人口の多い自治体でも無償化の動きがあり、250程度の自治体を実施している。

問 自治体の規模にかかわらず、予算の1%未満で無償化が実現している。幸田町で実施すると所要額はいくらになるか。

答 令和5年度の当初予算では、1億8738万円で0・93%になる。

問 多子世帯では、段階的でもいいから無償化を進めての声がある。近隣では豊橋市が無償化を実施する。学校給食の無償化は子育て世帯を支援する重要な施策である。実施する考えは。

答 町長▼無償化を現時点で行う考えはない。さらに検討していきたいと思っている。

中高生の居場所づくりを

多世代型の居場所を考える

問 中学生は、家と学校以外の居場所が少ないと指摘されている。気軽に利用できる中高生の居場所づくりを問う。

答 中学生の居場所の必要性をどう考えているか。

答 教育部長▼安全安心で自由に過ごせる場所があるのは、思春期の成長過程において必要と認識している。

問 発達の違いによる居場所の役割は。

答 教育部長▼発達の度合は各自異なるため、年齢・発達にに応じた専門的対応や援助などを行う。

問 中高生の居場所づくりをしている自治体、取り組みの調査は。

答 教育部長▼岡崎・安城・西尾・蒲郡市は、公民館のロビーや学習コーナーを設置。刈谷市は「なごみんハート」でフリースペース、学習支援などの居場所づくりを行っている。

問 厚生労働省は、児童館を中学生に対応する施設にする方針である。児童館の整備に盛り込む考えは。

答 町長▼活かせる形で構想を練りたい。

問 中高生が寄りやすい居場所づくりを。

答 児童館の建設と合わせ、多世代型で交流できる居場所づくりを考えるたい。